



あいち豊田農業協同組合

「農業振興にかかる要望」に対する回答

令和8年3月26日
豊田市

あいち豊田農業協同組合「令和8年度 農業振興にかかる要望」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業 (令和8年度当初予算)
<p>1. 優良農地の保全および農業経営への支援</p> <p>近年、豊田市南部地域の農地に関しては、産業の発展や都市化の進展により、長年に亘り土づくりされてきた優良農地の転用・開発が進み、農地の減少が深刻化しております。農地は食料生産の基盤であると同時に、防災・環境保全など多面的機能を担っておりますが、その機能を十分に果たせなくなることに強い危機感を抱いております。</p> <p>近隣の安城市では令和6年度より、開発等で耕作地が減少する場合において、耕作者の離農防止および経営の安定化に資するための支援制度が新たに整備され、営農継続環境の充実が進んでいます。</p> <p>JAでは、これまでも豊田市に対し優良農地の保全に関する要望をさせていただき、豊田市からは転用により耕作権を失う耕作者に対する直接的な支援の在り方について、JAとともに検討すると回答いただきました。</p> <p>つきましては、優良農地保全制度の強化、具体的には単市補助事業の創設を改めてご検討いただきたく要望いたします。</p>	<p>農地転用により耕作する権利を解約し、耕作地を失うこととなった農業者に対し、経営改善や設備投資を促す補助金制度を創設します。</p> <p align="right">(産業部 農業振興課)</p>	<p>・(新規) 農業経営安定化事業補助金</p> <p align="right">40百万円</p>

あいち豊田農業協同組合「令和8年度 農業振興にかかる要望」への回答

要望内容及び具体的内容事項	要望内容及び具体的内容に対する対応 (担当課)	主な計画事業 (令和8年度当初予算)
<p>2. 地域農業の維持を目的とした共同利用施設の整備に関する支援</p> <p>JAにおける米・麦のカントリーエレベーターや中山間地域のライスセンターおよび果樹の選果場などの共同利用施設は、設置当初から地域の農家に利用され、農産物の品質向上と安定性確保など、産地形成を図る上で重要な役割を担ってきました。</p> <p>JA管内に、カントリーエレベーターについては6施設を、ライスセンターについては5施設を、選果場については2施設を構えています。共同利用施設の維持費用においては、設置から数十年経過していることで老朽化が進み、正常に施設を稼働させるための保全ならびに修繕を毎年続けています。加えて、地域環境の変化への対応が求められています。</p> <p>地域農業の維持・拡大や農業者の所得確保および消費者である市民の食を守るためには、共同利用施設が必要不可欠であり、JAがこれからもインフラ機能として役割を担っていく根幹の事業であり、使命であると認識しております。</p> <p>こうした現状を鑑み、我々JAは、共同利用施設の再編に向けた中長期的な方針検討を進めております。</p> <p>特にカントリーエレベーターについては、令和9年度の着工を目途に再編計画（新設・集約・増強）の策定を進めており、運営に必要な低温倉庫等付帯設備の建設も検討しています。こうした再編整備は、既存施設の設置以降実施してきておらず、再編規模は全国</p>	<p>カントリーエレベーターについては、令和9年度当初予算における十分な予算確保に向けて、調整を図っていきます。</p> <p>カントリーエレベーター以外の共同利用施設の再編検討については、貴組合と随時連携し協力していきます。</p> <p align="right">(産業部 農業振興課)</p>	

的に見ても大きなものになります。

これまでも豊田市に対してカントリーエレベーター等の施設整備に関する要望をさせていただき、整備へは既存の国県市の事業を活用して支援すると回答いただいております。しかしながら、国費事業のみでは賄いきれないため、単市補助事業につきまして、十分な予算の確保を要望いたします。

また、その他の共同利用施設の再編検討につきましても、JA と連携・協力いただき、再編など具体策の実施に向けた支援を要望いたします。

あいち豊田農業協同組合「令和8年度 農業振興にかかる要望」への回答

要望内容及び具体的内容事項	要望内容及び具体的内容に対する対応 (担当課)	主な計画事業 (令和8年度当初予算)
<p>3. 農産物販売施設の整備に関する支援</p> <p>当JAでは、市民への農産物の安定供給ならびに地域交流の拠点づくりを目的に、農産物販売施設を運営しております。</p> <p>このたび、地産地食の一層の推進と新たな販路拡充の一環として、市内中心部に農家所得向上と地方創生を目指す産直複合施設の設置を検討しております。</p> <p>つきましては、豊田市におかれましても、本計画の検討段階より助言・連携をお願いするとともに、本事業は、地域農業の振興及び地方創生に資するものであることを鑑み、市民の地域農産物への関心を高める取り組みやそのために必要な施設整備等への支援を要望いたします。</p>	<p>貴組合が検討している農産物販売施設の整備は、市内産農産物の地産地食や持続可能な農業の実現に貢献する重要な事業と認識しています。</p> <p>つきましては、今後も引き続き関係部署による情報提供や関係機関との調整・連携に関する助言等で協力していきます。</p> <p align="right">(産業部 農政企画課)</p>	

あいち豊田農業協同組合「令和8年度 農業振興にかかる要望」への回答

要望内容及び具体的内容事項	要望内容及び具体的内容に対する対応 (担当課)	主な計画事業 (令和8年度当初予算)
<p>4. 品質向上に向けた農産物の防除への支援</p> <p>昨今、温暖化により全国的にカメムシやヨトウムシによる被害が多発しており、豊田市内においても大量発生が確認され、農産物の収量や品質の低下のみならず、農地周辺の民家にも飛来し深刻な問題となっております。これらの害虫は、農薬散布による的確な防除が不可欠であり、農業者の経営安定のため早急な対応が求められます。</p> <p>国においては、無人航空機を使用したカメムシ防除への支援が進められておりますが、現場の実態とはやや隔たりがあり、制度を活用する条件も厳しいため、農業者にとっては活用が難しいのが現状です。</p> <p>よって、無人航空機を使用した一斉防除の実施にあたっては、農薬散布に対する地域住民の理解と協力が必要であることから、市とJAが中心となって、農業者のみならず地域全体で防除の必要性や安全性を共有し、理解を深める取り組みを進めていただくとともに、農業者の負担軽減と安定した農産物生産への支援をご検討くださいますようお願いいたします。</p>	<p>無人航空機等を使用した一斉防除の実施にあたっては、貴組合と連携し、農薬散布の必要性や安全性について、地域住民への理解促進に取り組めます。</p> <p>また、農業者の負担軽減と次期作への営農意欲維持のため、国の重点支援地方交付金を活用し、肥料や農薬等の購入費を臨時的に支援します。</p> <p align="right">(産業部 農業振興課)</p>	<p>・(新規) 農業用資機材購入費補助金</p> <p align="center">180百万円</p> <p>(令和7年度補正予算繰越明許費)</p>

あいち豊田農業協同組合「令和8年度 農業振興にかかる要望」への回答

要望内容及び具体的内容事項	要望内容及び具体的内容に対する対応 (担当課)	主な計画事業 (令和8年度当初予算)
<p>5. 営農継続に必要な農業機械更新への支援</p> <p>地域農業を支えている多数の農家は零細農家を中心とした家族経営で成り立っています。こうした農家にとってトラクターやコンバイン等農業機械の老朽化や故障は大きな負担であり、更新費を負担できず、やむなく離農を選ばざるを得ない状況が少なくありません。これにより農業の維持が困難となり、地域農業全体の縮小につながる恐れがあります。</p> <p>現在、国県市の施策では機械の増強に対する助成はあるものの、営農継続を目的とした更新に対する支援は無く、多くの農家が経営負担を抱えていることから、農業機械の更新を支える制度が必要であると考えます。</p> <p>以上の理由から、家族経営を含む地域の農家が安心して農業を継続できるよう農業機械の更新に対する単市補助事業を創設いただき、離農防止と地域環境の持続的発展にご協力願いたく要望いたします。</p>	<p>国の重点支援地方交付金を活用し、農業者の負担軽減と次期作への営農意欲維持のため、家族経営体を含めた農業経営体に対し、農業機械等の購入費を臨時的に支援します。</p> <p>また、多様な担い手の実情を踏まえ、必要な支援のあり方について調査検討を進めてまいります。</p> <p align="right">(産業部 農業振興課)</p>	<p>・(新規) 農業用資機材購入費補助金</p> <p align="center">180百万円</p> <p>(令和7年度補正予算繰越明許費) (再掲)</p>